

「唐戸(からと)」とは？

遠賀川が増水した時に、堀川下流域を水害から守るための水門。遠賀川の水勢に耐えることができるように、岩盤の地を選んで構築

■中間唐戸の構造

惣社山の岩盤を切り抜いて設けられたため、唐戸の両側は強固な岩盤

＜水を防ぐための様々な工夫＞

- ①堰板(せきいた):岩盤の溝に入れ、枚数によって水量を調節する細長い板。杉材が多く使われた(長さ3.3m×幅1.9m×厚さ約20cm)準消耗品で江戸時代だけでも4度交換
- ②表戸と裏戸:表戸が水圧で壊れた場合に、裏戸で防ぐ二重構造。(図は表戸)
- ③天井石:反対側の岸に行くための厚さ40cmの石材
- ④中戸:表戸で堰き止められた水が天井岩をオーバーフローした場合に水を堰き止める固定式の戸
- ⑤上家(うわや):堰板等の格納所



資料提供: 中間市教育委員会

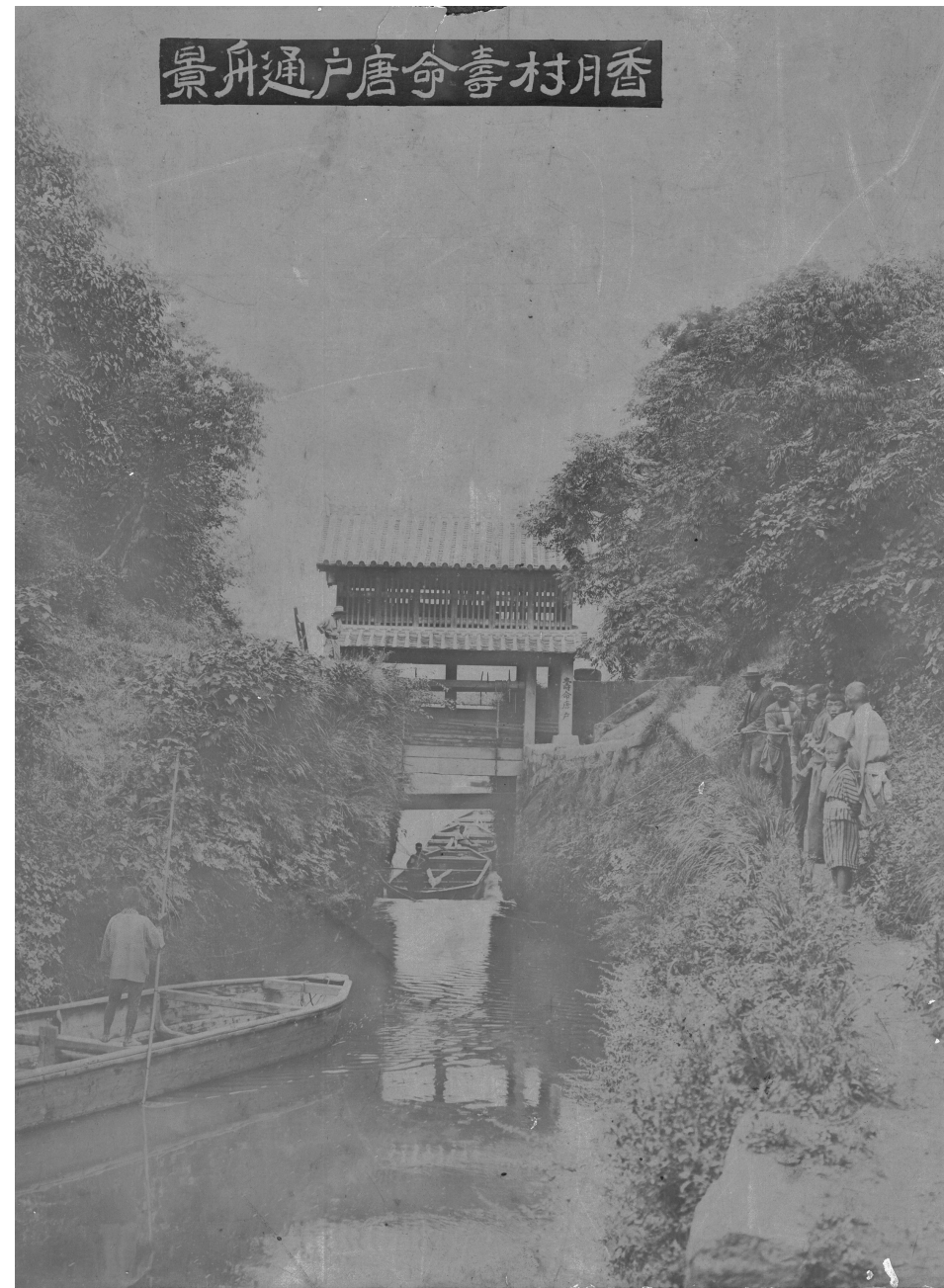


写真提供: 水巻町教育委員会

なかま

【中間唐戸】《福岡県指定文化財》

- ・遠賀川からの導水のため、中間村中島に唐戸を築いたが、遠賀川の水圧に耐えきれず決壊
- ・強固な唐戸が構築されている備前(岡山県)の吉井川に一田久作を派遣
- ・1762(宝暦12)年 中間の唐戸が完成(惣社山を切り開き、吉井川の水門を参考)



写真提供: 中間市教育委員会

じめ

【寿命唐戸】《北九州市指定有形文化財》

- ・中間唐戸が完成し堀川が通運したが、遠賀川上流の水勢が弱まり、上流の村に度々洪水が発生
- ・1804(文化元)年 寿命唐戸が完成
- 取水口を中間から楠橋に移動
- ・堀川全線が開通(洞海湾まで続く約12km)着工から完成まで184年

■一田 久作 (いちた きゅうさく)

- ・1755(宝暦5)年 堀川開削工事が再開
- 監督役に一田久作が選ばれた
- ・備前(岡山県)の優れた吉井川の唐戸の仕組みを学びに派遣された
- ・河守神社の対岸で通船料を徴収し、堀川の修理代などにあてた

指示をする 一田久作



イラスト提供: 水巻町教育委員会

【堀川運河】
《近代化産業遺産》



所在地: 八幡西区堀川町 (折尾駅東口横)



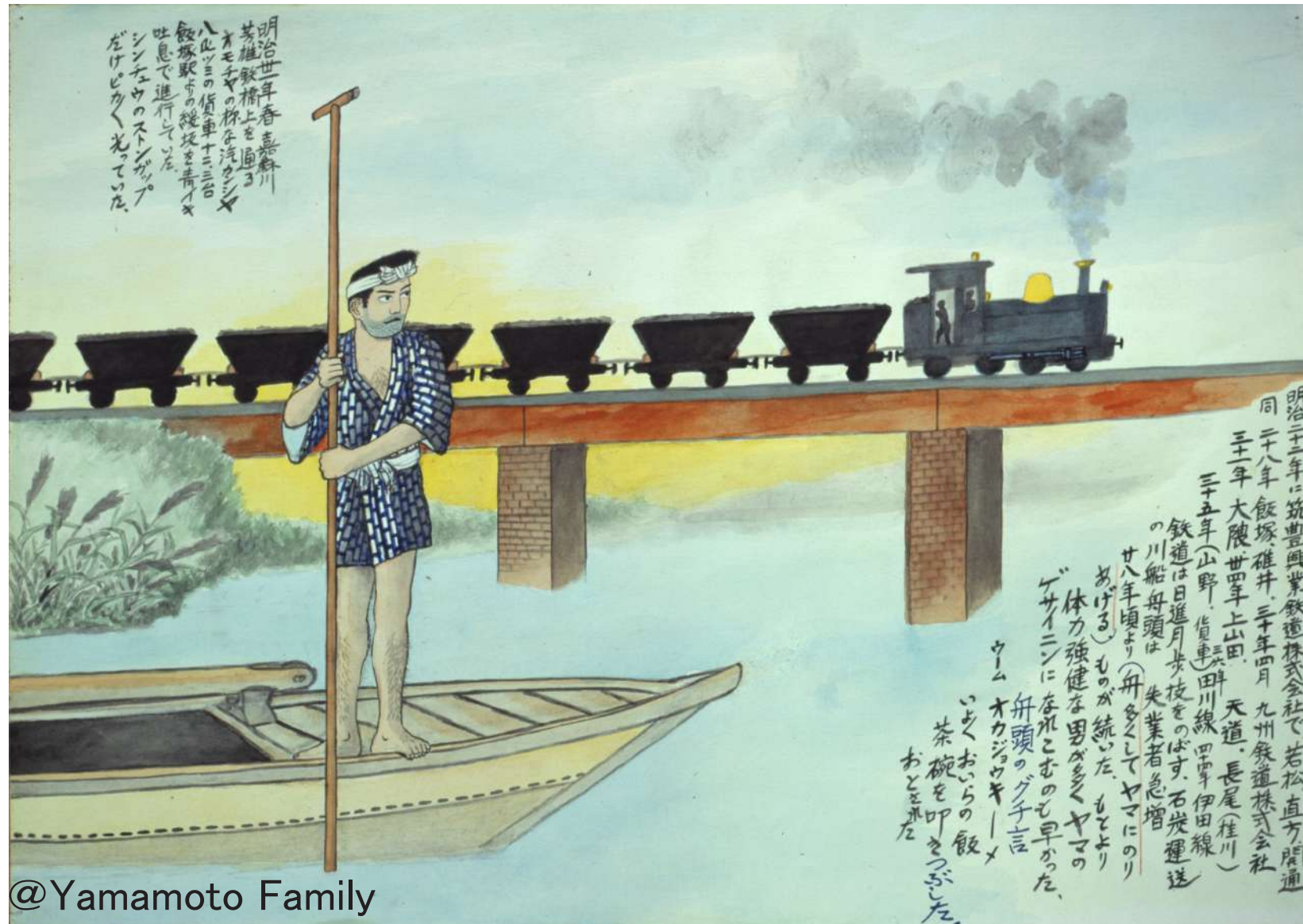
写真提供: 中間市教育委員会

【川ひらた・五平太船】
《近代化産業遺産》
《福岡県指定有形民俗文化財》



福岡県立折尾高等学校/所蔵

石炭輸送を鉄道に奪われ恨めしそうに
眺める舟頭 (作品: 山本作兵衛)



【舟頭と陸蒸気】 田川市石炭・歴史博物館/所蔵

【折尾紹介】
歴史や文化
学生の街



ユニークな「堀川運河」



堀川記念看板「堀川運河の史跡」より 設置: 北九州県土木整備事務所

【堀川一斉清掃】



主催: 堀川まちおこし実行委員会

【地域通貨オリオン】
折尾周辺の地域では、ボランティアなどのお礼にもらい、地域で使える「地域通貨」が流通。堀川一斉清掃でも「ありがとう!」の気持ちで配布されている。



発行: NPO法人地域通貨オリオン委員会

人工の川「運河」ならではの
～時代と共に変わる源流～

距離	【堀川運河】12kmの流れ
0km	遠賀川 (当初の源流)
約 0.7km	【堀川】 ◆ 寿命唐戸
約 2.5km	笹尾川と合流・横断
約 0.2km	【新堀川】 黒川と合流・横断
約 8.9km	【新々堀川】 ◆ 中間唐戸 曲川と川の立体交差・横断 ※ 堀川運河、分断! 【撤去】 ・堀川運河の立体交差部分 ・曲川の伏せ越し部分 1986(昭和61)年 現在: 曲川の水をポンプアップ 金山川と合流
約 12.3km	洞海湾 (終着点)

近代化産業遺産認定記念看板

地域の市民グループを中心に、かつての活気ある堀川の再生を目指し、小学校と提携した環境保全活動等を展開。このような活動が評価され、2007(平成19)年堀川が「地域活性化に役立つ近代化産業遺産」(北九州炭鉱筑豊炭田からの石炭輸送・貿易関連遺産)として経済産業大臣の認定を受ける
堀川を所管する北九州県土木整備事務所では、これを記念して2008(平成20)年 記念看板を設置した



■所在地: 八幡西区堀川町 (折尾駅東口前)

地域の取り組み

【小学校での郷土学習】

郷土の先人や伝統文化のよさにふれ、郷土を愛する心を育てるため、「堀川運河」の歴史を、北九州市・中間市・水巻町の約100校の小学校4年生が学び、見学にも訪れる

【堀川ものがたり館 (折尾高等学校内)】

2006(平成18)年に創立50周年を記念して、堀川に関する歴史資料などを展示する「きらり、発見! 堀川ものがたり館」を開館 (創立60周年を記念して新装)

〈ご利用案内〉

開館時間: 午前10時～16時

休 館 日: 土・日・祭日及び年末年始、学校行事日など

お 願 い: 参観をご希望される場合は、事前に学校にお問い合わせください (入館無料)



資料提供: 福岡県立折尾高等学校

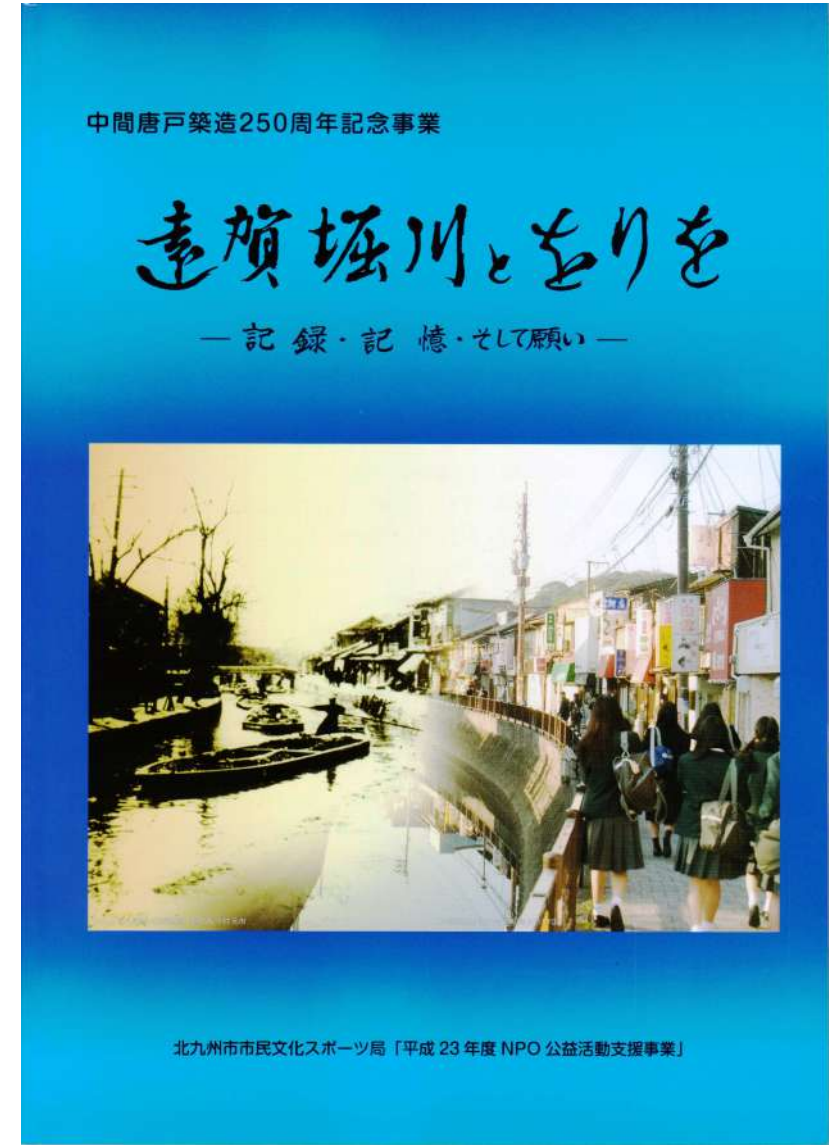
【堀川再生の会・五平太】

流域住民が「宝川」と言って大切にしていた堀川

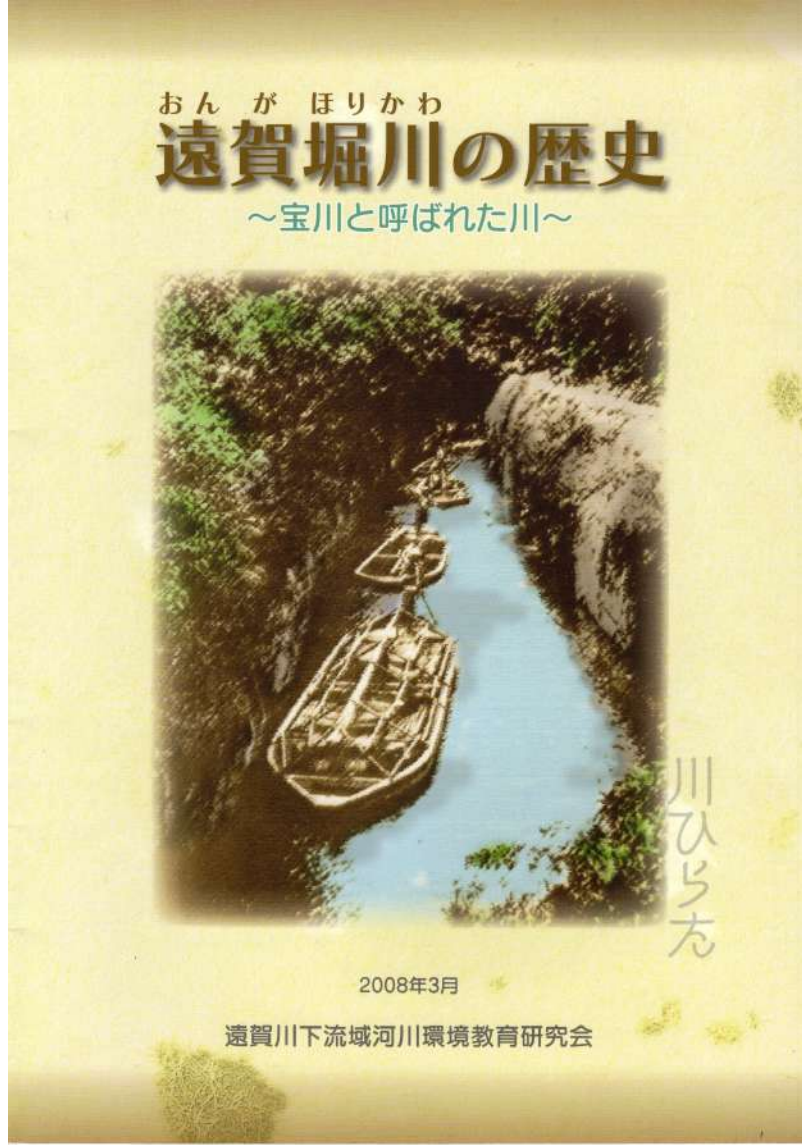
魚も住めなくなった汚い川を、水の流れる川に再生したいと会を設立

〈主な活動〉

- ・堀川掃除: 毎週金曜日 10時～、集合場所: 河守神社
※16年以上、雨の日も風の日も川の掃除を実施
- ・EMやEMだんごなどで川の浄化、水生生物の検査
- ・講演会、魚釣り大会
まち歩きなどの開催
- ・冊子の発行など



発行: 堀川再生の会五平太



発行: 遠賀川下流域河川環境研究会



【冊子】

看板の「ほりかわ物語」
出典: 「遠賀堀川の歴史」より

堀川運河を活かしたイベント

【オリオンピック】



主催: オリオンピック実行委員会

【堀川ウォーキング】



主催: 若者と織りなす×石炭ロード実行委員

【黄色いハンカチ 追悼: 高倉健】



主催: 堀川再生の会五平太

制作: 学園&地域交流ネットワーク 連絡先: 090-2710-6810 mail: info@friestar.com